

2026 年 6 月 17 日

株式会社博報堂 D Y ホールディングス

株式会社博報堂テクノロジーズ

株式会社 Hakuhoodo DY ONE

博報堂 D Y グループ、インフルエンサーマーケティングツール 「ENGAGEMENT BLOOM WAVE」を開発

— 独自 AI 評価指標「IQS」を活用したプランニングソリューションを提供開始 —

株式会社博報堂 D Y ホールディングス（東京都港区、代表取締役社長：西山 泰央）、株式会社博報堂テクノロジーズ（東京都港区、代表取締役社長：田中 雄三）、株式会社 Hakuhoodo DY ONE（東京都港区、代表取締役社長：北爪 宏彰）は、統合マーケティングプラットフォーム「CREATIVITY ENGINE BLOOM」の新プロダクトとして、インフルエンサーマーケティングツール「ENGAGEMENT BLOOM WAVE」を開発しました。

また、本ツールの開発に合わせ、独自 AI 評価指標「IQS (Influencer Quality Scoring)」を活用した、インフルエンサーマーケティング高度化を支援するプランニングソリューションの提供を開始しました。これにより、企業のマーケティング活動における投資対効果（ROI）を最大化してまいります。



◆開発の背景

SNS・動画プラットフォームの普及により、インフルエンサーマーケティングは単なる話題づくりにとどまらず、認知から購買までフルファネルで事業成長を牽引する手法へと進化しています。また、起用されるインフルエンサーの層も、圧倒的なリーチ力を誇るメガインフルエンサーから、フォロワーと深い信頼関係を築き、高いエンゲージメントを維持するマイクロ・ナノインフルエンサーまで多様化が進んでいます。

一方で、実際の施策運用においては、インフルエンサーの選定や評価が属人化しやすく、効果測定データが散在しているといった課題も顕在化しています。従来のフォロワー数など表層的な指標に頼った運用では、精緻な効果予測や検証が難しく、施策が一過性の取り組みにとどまってしまうケースも少なくありません。こうした現状は、マーケティング戦略全体との連動を妨げるだけでなく、ブランドとのミスマッチや毀損リスクを招く要因としても懸念されています。

◆「ENGAGEMENT BLOOM WAVE」の概要

「ENGAGEMENT BLOOM WAVE」は、インフルエンサー選定から施策運用、効果測定までを一元管理するインフルエンサーマーケティングツールです。博報堂 D Y グループの横断的な AI 専門家集団 HCAI Professionals の活動として、AI 関連各領域のプロフェッショナルが開発に携わりながら、独自の AI 指標体系にもとづくスコアリングと最新 AI を組み合わせ、精度の高いパフォーマンス予測と ROI の最適化を実現

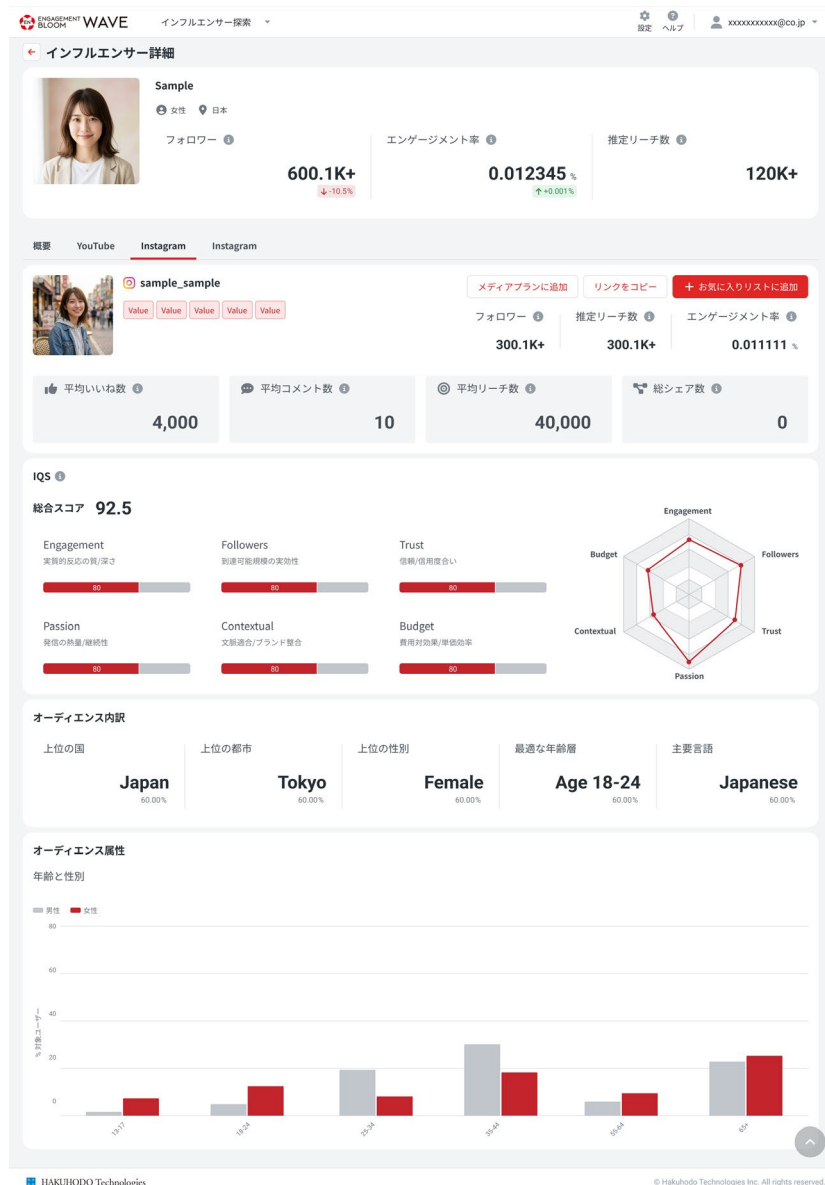
します。単なる認知拡大にとどまらず、購買を含むフルファネルで成果を可視化・検証できる点が特長です。この高度な分析を支える基盤として、膨大な実績データに裏付けられた成果モデルを採用することで、適切なインフルエンサー選定から運用、レポートに至る実務プロセスを効率化します。

◆独自 AI 評価指標「IQS」を活用した高度化プランニングソリューション

本ソリューションは、「IQS」が導き出すインサイトを活用し、これまで属人的だったインフルエンサー選定を、戦略的な意思決定へと転換するプランニングサービスです。

「IQS」は、AI を活用して複数のパフォーマンス指標を統合し、単一の信頼できるスコアとして算出する博報堂 D Y グループ独自の評価指数です。フォロワー数・エンゲージメント数などの表層的な指標に依存せず、インフルエンサーの最新の活動状況やオーディエンスの熱量を可視化する「Passion（情熱）」、使用言語や所在地分布などからブランドとの親和性を精緻にとらえる「Contextual（文脈）」、さらにオーディエンスの真正性やコンテンツの安全性を担保する「Trust（信頼）」、費用対効果や適正価格を客観的に判断する「Budget（予算）」など、計 6 つの観点から多角的な解析を行います。

この客観的なデータにもとづき、博報堂 D Y グループの戦略立案・プランニングの知見を掛け合わせることで、インフルエンサー選定における不確実性を解消し、施策のリスクを最小化することでブランドに最適化させた高精度なマッチングを実現します。



>ソリューション紹介ページ

<https://www.hakuhodody-one.co.jp/service/marketing/creative/influencer-marketing/engagement-bloom-wave>

◆今後の展望

今後、「ENGAGEMENT BLOOM WAVE」では、博報堂 D Y グループ独自のプランニングメソッドや戦略立案サポート機能との連携に加え、EC・リテールメディアと連動した LTV（顧客生涯価値）の可視化、実績データにもとづいた精緻な事前 ROI 予測モデルの実装などを順次進めていく予定です。また、画像解析 AI によるブランドセーフティ機能の拡充や、数百名規模のインフルエンサーをワンストップで統合管理・効率化する体制を構築します。これにより、一過性の施策にとどまらない中長期的な視点で、インフルエンサー・ブランド・生活者を継続的に結び、事業成長に資するエンゲージメントの創出を支援します。

インフルエンサーマーケティング領域のさらなる高度化を通じて、クライアント企業の持続的な事業成長に貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

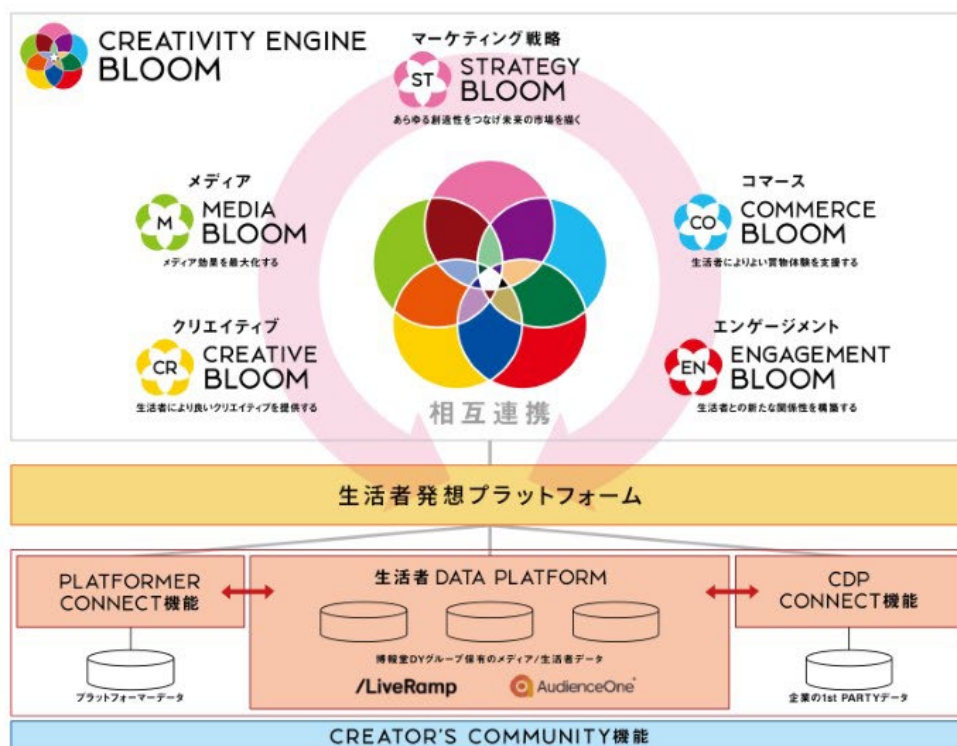
株式会社博報堂 D Y ホールディングス グループ広報・I R 室 白川・塚田 koho.mail@hakuhodo.co.jp

株式会社博報堂テクノロジーズ 広報担当 hr-koho@hakuhodo-technologies.co.jp

株式会社 HakuHodo DY ONE 広報担当 info-pr@hakuhodody-one.co.jp

【参考】CREATIVITY ENGINE BLOOM とは

2024 年 6 月、博報堂 D Y ホールディングスは統合マーケティングプラットフォーム「CREATIVITY ENGINE BLOOM」を開発しました。「CREATIVITY ENGINE BLOOM」は、メディアビジネスやデジタルマーケティングなどのマーケティング領域での活用はもちろん、クリエイティブ制作、販促・CRM などコマース、流通領域までをワンストップで統合・管理できる統合マーケティングプラットフォームです。博報堂 D Y グループが保有する生活者 DATA PLATFORM をベースに AI 技術を活用することで、利用者のクリエイティビティを拡張し、新しいコミュニケーションサービスやビジネス創造を支援します。まずは当社グループ社員での利用を開始し、スピーディーに高度な統合マーケティングサービスの効率化と高度化を実現することでマーケティングビジネスの OM 率向上、売上総利益率の成長に貢献します。



「CREATIVITY ENGINE BLOOM」は以下の 5 つの主要モジュールと、そのモジュールを支える「生活者発想プラットフォーム」「生活者 DATA PLATFORM」から構成されています。

STRATEGY BLOOM：マーケティング戦略の策定を支援するモジュールで、生活者データとクライアント企業のデータを統合し、AI 技術を用いて市場構造の可視化やターゲット設定、KPI 策定の業務効率化を行います。

MEDIA BLOOM：AaaS と連携し、KPI 達成のためのメディア効果を最大化するモジュール。テレビとデジタルを組み合わせたメディア最適化やアロケーションを効率的に策定します。

CREATIVE BLOOM：クリエイティブ制作を支援するモジュールで、AI を活用してクリエイティブの評価、自動生成を行い、業務の効率化と高度化を実現します。

COMMERCE BLOOM：購買データと EC プラットフォームと連携し、リアル、EC を統合したマーケティング戦略立案を支援します。

ENGAGEMENT BLOOM：顧客との良質な関係性を構築するモジュールで、大手 SFA や MA ツールと生活者 DATA PLATFORM を連携し、顧客の LTV 向上や One to One マーケティングサービスを提供します。

「生活者発想プラットフォーム」：生活者・市場への深い理解や、新しい発見・価値創造を AI とともに行い、AI×生活者発想でビジネスの拡大を支援する新しい発想支援基盤。

「生活者 DATA PLATFORM」：博報堂 D Y グループの独自データと外部データを一元管理し、BLOOM の各プロダクトで利用可能な基盤として整備します。

<CREATIVITY ENGINE BLOOM の強み>

マーケティング業務の統合・デファクトスタンダード化

STRATEGY、MEDIA、CREATIVE 各業務を一元管理し、業務プロセスを統合・標準化することで、労働生産性を向上させます。

生成 AI 機能を用いた業務の効率化と高度化

生活者発想で培ったマーケティング業務のノウハウを生成 AI にインストールし、生活者のより深い洞察を支援することで、ターゲットプロファイルやコンセプト、クリエイティブアイデアなどのクリエイティブワーク業務において生成 AI と人間が協調するサービスを提供し、社員の創造性を高めます。

統合マーケティング効果の可視化

生活者 DATAPLATFORM データを活用し、統計技術や AI 技術を駆使して統合マーケティング効果を測定可能な独自指標を提供します。また指標を向上させるための戦略策定や施策開発を支援するマーケティングインテリジェンス機能も提供し、得意先の事業成長へ貢献します。

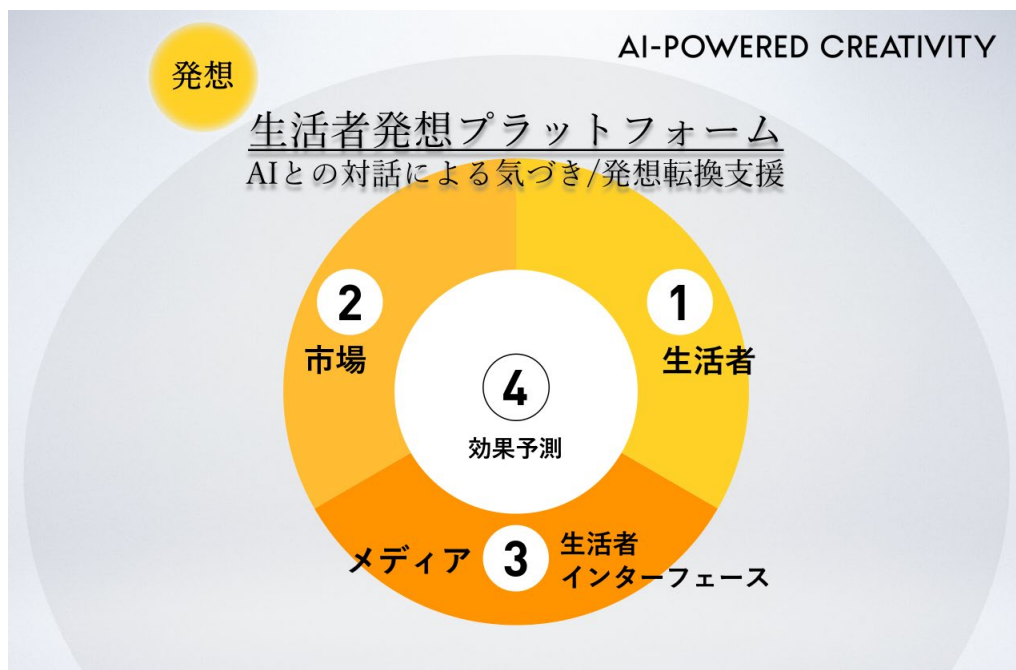
[参考] 生活者発想プラットフォーム

生活者・市場への深い理解や、新しい発見・価値創造を AI とともに行い、AI×生活者発想でビジネスの拡大を支援する、そのコアとなるのが「生活者発想プラットフォーム」です。AI という、自分とは違う存在を味方につけ、生活者の心を動かすアイデアを生み出し、創造性の拡張へつながる、新しい発想の基盤となります。



生活者発想プラットフォームには以下の4つの主要機能を備えています。

- **生活者**：「バーチャル生活者」との対話、生活者発想法がつまった基盤
- **市場**：市場動向を把握し、業界のこれからを発想する基盤
- **メディア/生活者インターフェース**：生活者とのコミュニケーションデザインを発想する基盤
- **効果予測**：業界仮想市場を再現。マーケティング効果の予測や広告クリエイティブを事前評価し改善する。



生活者発想プラットフォームにて生まれた生活者発想を、CREATIVITY ENGINE BLOOM の各プロダクトをはじめとした様々なマーケティング AI ソリューションで精度を高めて実行し、AI 時代の企業マーケティングを支援してまいります。